

ガートレーパターンの分析

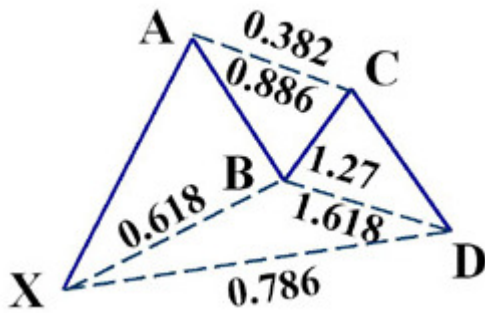
2010年8月31日

まず、ガートレーパターンの由来と発展過程について紹介したい。H・M・ガートレー著の「Profits in the Stock Market」が1935年に出版された。これはテクニカルパターンの分析に関する本(700ページ余り)であり、一冊1,500ドルという高値で1,000冊を限定販売した。1930年代の大恐怖最中の米国では、1,500ドルはフォードの新しい自動車を3台買える程の大金だった。この本で最も重要な部分は第222ページにベストタイムとベストプライスのパターンが紹介されており、当パターンが非常に有効である。ガートレー222パターンはH・M・ガートレーにちなんで名付けられたパターンである。1930年代、株式市場が主要な市場であり、テクニカルアナリスト、ラルフ・ネルソン・エリオット著の「エリオット波動理論」が1938年に発表されているが、面白いことに、波動理論とガートレーパターンは期せずして同じフィボナッチ数列を利用し、これもガートレーパターンの中で最も重要な部分であった。最近の書籍ではScott M.Carney著の「The Harmonic Trader」が1999年に出版された。この本もパターンの分析と取引に関し、Carneyはこの中でガートレー222パターンを拡張したパターンを紹介した。本文は主にこれについて紹介してみたいと思う。

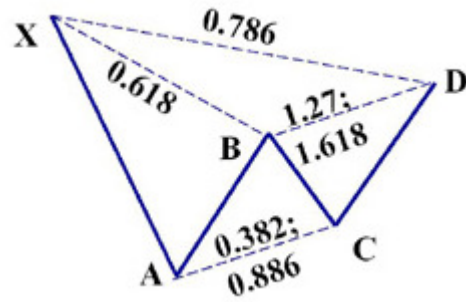
基本パターンの紹介

1、ガートレーパターン

ガートレーパターンを紹介する前に、不思議なフィボナッチ数列を討論する必要がある。13世紀ころのイタリアの数学者であるレオナルド・フィボナッチ(1170-1250年)はフィボナッチ数列を見つけた。フィボナッチ数列とは、1、1、2、3、5、8、13、……と続く数列で、隣り合う2つの数を足し算すると、その上位の数になる数列を言う。その特徴は最初の1を飛ばして、前の数字を後ろの数字で割ると $1 \div 2 = 0.5$ $2 \div 3 = 0.667$ $3 \div 5 = 0.6$ $5 \div 8 = 0.625 \dots$ と、次第に0.618に収束していく。これは私たちもよく使うものであるが、ガートレーパターンで使用した比率は0.618から進展変化したもので、 $0.382 = 1 - 0.618$ 、 $0.786 = 0.618$ の平方根、 $0.886 = 0.786$ の平方根、 $1.27 = 0.786$ の逆数、 $1.618 = 0.618$ の逆数といった具合である。



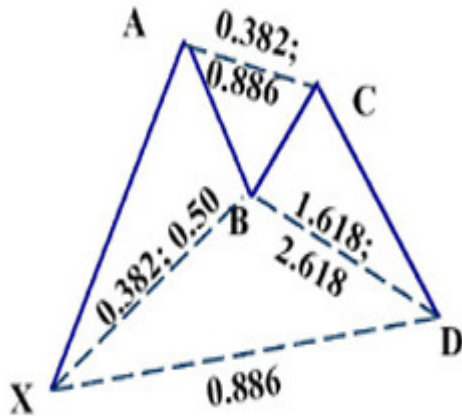
ガートレー強気パターン



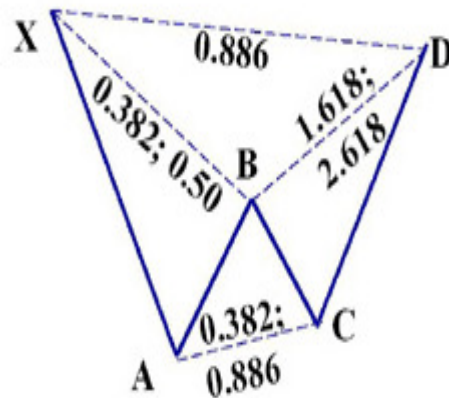
ガートレー弱気パターン

図で示されたように、ガートレーパターンとは、AB の調整幅が XA の 0.618、BC の調整幅が AB の 0.382 もしくは 0.886、CD が AB の 1.27 もしくは 1.618、CD の調整幅が XA の 0.786 に達すること。D において価格が反転する。ガートレーパターンの上で、次第にバタフライ (Butterfly) パターン、カニ (Crab) パターン、バット (Bat) パターンなどのガートレーパターンの拡張を形成する。次に詳しく紹介したいと思う。

2、バットパターン



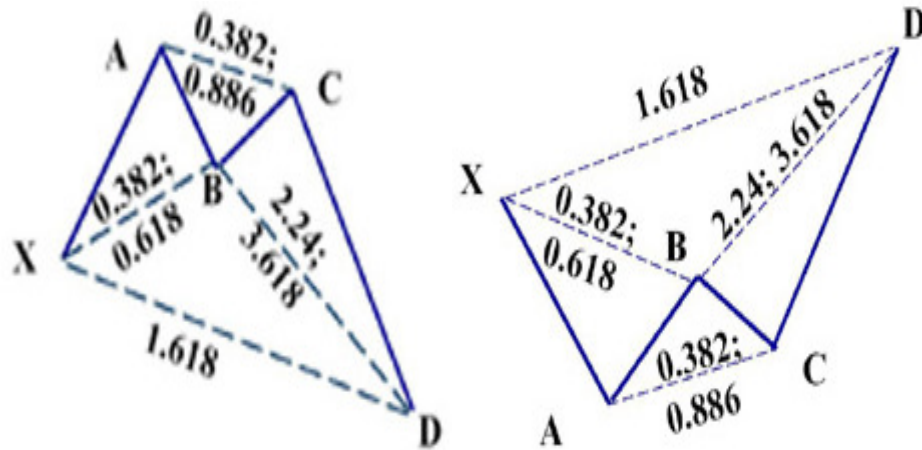
バット強気パターン



バット弱気パターン

図示の通り、バットパターンとは、AB の調整幅が XA の 0.382 もしくは 0.50、BC の調整幅が AB の 0.382 もしくは 0.886、CD が AB の 1.618 もしくは 2.618、CD の調整幅が XA の 0.886 に達すること。最終転換点 D で完成した後、力強く反転する。注意したいのは、バットパターンで AB の調整幅がガートレーパターンより浅く、XA の 0.382 もしくは 0.50 にしか達しないが、CD の調整幅がガートレーパターンより深く、XA の 0.886 に達することが多いことである。

3、カニパターン

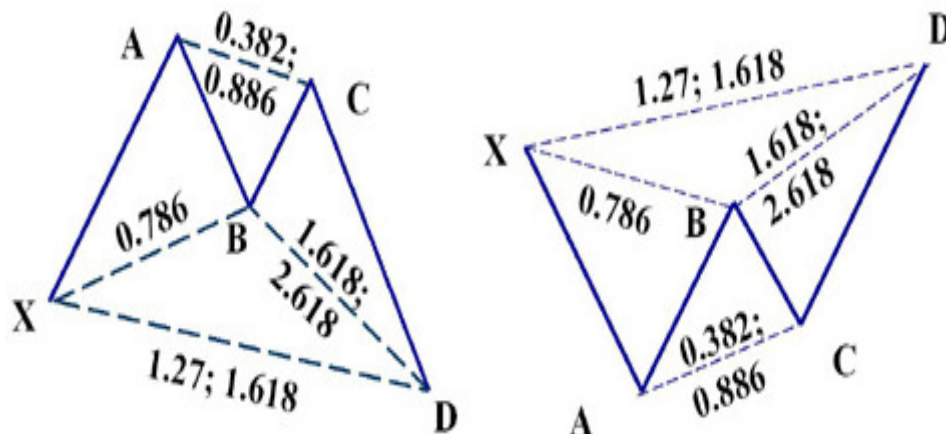


カニ強気パターン

カニ弱気パターン

図示の通り、カニパターンとは、AB の調整幅が XA の 0.382 もしくは 0.618、BC の調整幅が AB の 0.382 もしくは 0.886、CD が AB の 2.24 もしくは 3.618 に達するほか、転換点 D が転換点 X を突破し、CD の調整幅が XA の 1.618 に達してから反転し始まる。注意すべきなのは、カニパターンとガートレーパターン及びバットパターンとの最も著しい違いは転換点 D が転換点 X を突破することである。

4、バタフライパターン



バタフライ強気パターン

バタフライ弱気パターン

図示の通り、バタフライパターンとは、AB の調整幅が XA の 0.786、BC の調整幅が AB の 0.382 もしくは 0.886、CD が AB の 1.618 もしくは 2.618、CD の調整幅が XA の 1.27 もしくは 1.618 に達すること。バタフライパターンとカニパターンとの違いは、バタフライパターンで AB の調整幅が深く、AB が XA の 0.786 に達するが、CD の調整幅がカニパターンより浅いことにある。

* 当社の提供したすべての資料は信頼できると判明した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、安全性を保証するものではありません。投資などのご利用に際しては、お客様ご自身の判断でお願いいたします。

実例分析



ユーロ円の1時間足から見ると、これは典型的なガートレーパターンである。価格が7月11日17時から上昇し、7月12日17時までトップに達し、XAを完了してから調整段階に入り、ABを完了した。ABの調整比率はXAの61.8%に達した。その後、BCの反発に入り、その比率はABの88.6%に達し、最終的にCDを完了した。Dにおいて価格が上昇に転じ、ガートレー強気パターンを形成した。



ポンド円の1時間足から見ると、これは典型的なバットパターンである。価格が10月24日2時から上昇し、10月24日13時までトップに達し、XAを完了してから調整段階に入り、ABを完了した。ABの調整比率はXAの50%に達した。その後、BCの反発に入り、その比率はABの88.6%に達し、最終的にCDを完了した。Dにおいて価格が上昇に転じ、バット強気パターンを形成した。



ポンド円の1時間足から見ると、これは典型的なカニパターンである。価格が6月4日22時から上昇し、6月7日13時までトップに達し、XAを完了してから調整段階に入り、ABを完了した。ABの調整比率はXAの61.8%に達した。その後、BCの反発に入り、その比率はABの76.4%に達し、最終的にCDを完了した。DがXを下回り、Dにおいて価格が上昇に転じ、カニ強気パターンを形成した。



豪ドルドルの1時間足から見ると、これは典型的なバタフライパターンである。価格が7月8日10時から上昇し、7月9日16時までトップに達し、XAを完了してから調整段階に入り、ABを完了した。ABの調整比率はXAの78.6%~88.6%に達した。ABの調整幅が深いことは、バタフライパターンとカニパターンとの最大の違いである。その後、BCの反発に入り、最終的にCDを完了した。DがXを下回り、Dにおいて価格が上昇に転じ、バタフライ強気パターンを形成した。

実戦での応用

まず、AB と CD の関係について考えて見よう。伝統的なガートレー理論では $AB=CD$ すなわち、AB と CD の長さが極めて近いことを求めている。しかしながら、ガートレー理論の発展に伴い、多くのパターンでは AB と CD の長さにかかなりの差がある。例えば、カニパターンでは、CD の長さは AB の長さよりはるかに長い。上述の点を踏まえ、AB と CD の関係を特定された比例(1:1, 1:1.382, 1:1.618 など)に必ず一致すると定義することができる。また、A-B と C-D のタイムサイクル(罫線の数)が大体同じである。

ガートレーパターンを研究する上で、一番大切なのは D 点の判断だと言ってもよいだろう。D 点 が 確定 され ば、新規 建て を 実行 する こと が できる。D 点 の 確定 前 に B 点 の 判断 が 既に 終わ っ て お り、B 点 へ の 調整 と XA の 比例 が 非常 に 重要 である。一般的に、B 点 へ の 調整 が 浅い (AB の 長さ が 短い) 時、D 点 へ の 調整 が 深く (CD の 長さ が 長い) なる が、反対 の 場合 は、D 点 へ の 調整 が 浅く なる (CD の 長さ が 短い)。B 点 へ の 調整 が XA の 78.6% を 超 え ば、バタフライパターンの形成と見る。このパターンで D 点 は 必ず X 点 を 突破 する が、下 げ 幅 は それ ほど 大 き く ない。D 点 が X 点 を 突破 する と、注 目 が 必要 である。罫線 で 反 転 の シグナル (長ヒゲ小実体の罫線、大陰線/大陽線) を 発信 し、AB の 長さ と CD の 長さ が 一定 に 比例 すれば、新規 建て を 実行 して も 良 い と 思 わ れ る。また、B 点 へ の 調整 が XA の 61.8% に 達 する 或 い は 下 回 る 場合、分析 は 複雑 になる。これは、ガートレーパターン、バットパターン 或 い は カニパターン を 形成 する 可能性 が 共 に ある から である。その 中 で、D 点 が X 点 を 突破 できる か も し れ ない こと が 最大 の 問題 である。なぜ か と い う と、これ で は スト ッ プ ロ ス を X 点 に 設定 する こと は 決 して 安全 と は 言 え ない。この よう な 場合 に は、ガートレーパターン 或 い は バットパターン と 仮 説 を 立 て る。それ から、B 点 の 位置 から D 点 の 位置 を 判断 し、ス ト ッ プ ロ ス は X 点 に 設定 する こと が できる。だ が、価 格 が X 点 を 割 り 込 む と カニパターン と なる。この よう な 場合 は D 点 の 形成 を 待 つ し か ない。それは、カニパターンで D 点 が X 点 を 大 き く 突破 する こと が 多く、CD の 長さ が AB の 長さ の 2.618 倍 になる 時 も ある から である。価 格 が 十分 に 調整 した 後、新規 建て を 実行 した ほう が 安全 だ ろ う。もち ろ ん、最 も 安全 な 取引 方法 は D 点 の 位置 を 推 測 する こと で は なく、 $X \cdot A \cdot B \cdot C \cdot D$ の 位置 が 形成 され た 後 の 新規 建て する こと と 思 う。価 格 が C 点 を 突破 すれば、D 点 を 判断 する こと が でき、ス ト ッ プ ロ ス は D 点 に 設定 する。この よう な 取引 方法 は 安全 である も の の、利益 の 縮 小 も 排除 でき ない。



TOGAKU
Securities

東岳証券株式会社

今日までのガートレーパターンの進展は個人的なものではなく、多方面の発展と最適化を経たもので、投資家は自分なりの考え方を持っているはずだ。一般にガートレーパターンと拡張したパターンはフィボナッチ比率と対応するものの、現実では点間の調整幅に偏差があるため、パターンの判断も大きく異なっている。そして、大量の実戦から自分に適切な分析方法を探し、それを実戦で生かしていくことが非常に大切である。これまで、浅薄な意見を述べたが、多少でもご参考になればと思っている。